高生の丘

北九州市立高生中学校
学校通信　体育大会特集号　No.１０
発行責任者　校長　寺田　訓康
ＴＥＬ　８８１－３２７６
平成２８年９月３０日発行

■ 一つにまとまった体育大会！！

ご観覧いただきありがとうございました。

１８日（日）に予定していた体育大会が雨天のため２２日（木、秋分の日）に順延になりました。秋分の日である９月２２日（木）に、多くの来賓や保護者・地域の皆様方に来ていただき、北九州市立高生中学校第３０回体育大会が行われました。体育大会は１８日（日）予定されていましたが、残念ながら雨天のため順延となりました。当日も曇りでしたが、高生中学校２７６名のパワーは、「グラウンド狭し」とばかりに発揮されました。

９時前の若松生徒会長を先頭に堂々とした入場から始まり、体育委員長の與田君と赤組竹村君、黄色組み竹内君、緑組今川君の３人の色長による選手宣誓が行われました。その後ろには、緑組体育委員の紫村さん、黄色組体育委員の伊藤さん、赤組体育委員の嶋さんの色旗を先頭に２７６名がきちんと整列して、今日の体育大会を頑張ろうとの決意が感じられました。

どの競技も、どの色も大変充実したものになりました。先生達の読みが甘く、午後からは雨天となり、とても良い環境とはいえませんでしたが、みなさんのがんばりは先生達を始め見ている人々に、元気を与えてくれました。

本当は、すべての競技について感想を書きたいのですが、そうするとキリがないので印象に残った場面を伝えます。

校長先生が一番印象に残ったのは、閉会式でも言ったように、３年生のダンスです。夏休みからダンス委員が学校へ来て、暑い中いろいろ振り付けを考えていました。そして、体育の授業でリーダーが３年生のみんなに振り付けを教えていました。しかし、残念ながら、全員で「心を一つにして」という感じではありませんでした。２１日の全体練習が終わった後、ついに３年２組の井上先生から３年生みんなに向けて「最後の体育大会でこんなダンスを踊っていいのか？うまく踊ることは、難しいし、そんなことは言わない。でも一生懸命踊ることはその気持ちになればできるはずです。」と、先生方みんなの気持ちを伝えてくれました。そして、本番。男子も女子も笑顔で生き生きとしたダンスを披露してくれました。すると周りで見ていた、１，２年生からも手拍子が始まり学校全体が一つになったなあと感じました。

他にも、感動的な場面はたくさんありました。一緒に見て頂いた小学校の校長先生や市民センターの館長さん、そして、市内のいろんな中学校の体育大会見てきた教育委員会の方からも「素晴らしい生徒たちが、素晴らしい体育大会を作ってくれましたね。感激しました。」とおっしゃって帰っていかれました。

皆さんたちが、自分の手で作り上げた体育大会です。自分自身に誇りを持ち、次の文化発表会も成功させましょう！そして、３年生は進路に向けて頑張るきっかけにしてください。

■ 集団行動のキメポーズです。

前回の通信でも書いたように、今年度の体育大会は、体育の授業で学んだことを披露する場にしています。そこで、入学してはじめに学んだ集団行動をプログラムに取り入れました。練習のときから皆さん大きな声で頑張ってくれました。しかし残念なことに、生徒の皆さんは正面からこの演技を見ることができませんでしたね。そこで、小さな写真ですが、各色のキメポーズを見てください。皆さんキラキラ輝いていますね！

赤組の皆さんです。

黄色組の皆さんです。

みどり組の皆さんです

■ こんなところでも高生中生は頑張っています。

１０月１日（土）に「ウエルとばた」でイングリッシュコンテストがおこわなれます。「イングリッシュコンテスト」は市内の中学生が英語で暗唱やスキット（寸劇）を行い、その出来栄えを競うものです。３年の下竹絵美梨さんが暗唱部門に、１年の馬場百合香さん坂野美緒さん橋本花梨さんがスキット部門に出場します。みんな夏休みから頑張ってきた力を発揮して頑張ってください。

また、下竹絵美梨さんは、「夏休みの青少年ボランティア体験」にも参加してくれました。「今回のボランティア体験活動で学んだことを次につなげたい。」と感想に書いてありました。皆さんも、成功しても失敗しても次につながるように、多くのことにチャレンジしてみてください。先生達も、皆さんのチャレンジを応援しています。**※裏面も見てください。**

■生徒会活動への協力をお願いします。

夏休みに「いじめ防止サミット」が行われました。高生中も学校からいじめがなくなるように取り組んでいます。先生達は、先日のアンケートを下に皆さんたち一人一人と教育相談を行います。しかし、皆さんたちの力は先生達に決して負けていません。生徒会長の若松君を中心に、あいさつ運動に取り組んでいます。また、２８日はいじめを無くそうと全生徒のＳＳノートにクローバーシールを貼りました。このシールを見るたびに、みんながいじめを無くそうという気持ちを思い出してください。

また、先日益城町立木山中学校からひまわりのお礼のお手紙が届いたことをお知らせしました。とんかつ広場のひまわりも咲きました。そこで、みんなを代表して若松君が返事を書きました。校長室前に掲示しているので皆さんも見てください。「この「当たり前」を大切にしていきたいと思いました。」という言葉を先生達も忘れないようにします。

※私事ですが

先日の体育大会に、１８年前校長先生が担任をした生徒が来てくれました。その元生徒から手紙が来て、その中に「高生中学には、本当に素晴らしい生徒さんがたくさんいらっしゃいますね。今回体育大会を見学させていただいた中でも、午後から雨も降り、注視するか続行するか悩まれるなか、やるからには引かない、生徒さん達の気迫が見ている側にも伝わってきて、こちらも熱くなりました。（略）帰り際にも、保護者の方に挨拶していた優しい生徒さんもいて感心しました。こんな素敵な学校なら、また通えるのであれば通ってみたいです。」と書いてありました。

こんな高生中学校の生徒と一緒に過ごせることを、先生達もとっても誇りに感じます。これからも、高生中をより高めていって、みんなが誇りに感じるような学校にしていきましょう！

小さいけれど立派に咲きました。→

↓若松会長の手紙です。横向きですみません。

益城町立木山中学校の皆様へ

この度は、向日葵のお礼のお手紙がとどきました。
僕たちは今、2学期が始まり最初の行事である体育大会が終わりました。
今回の体育大会は雨や台風の影響で延期になり予定どおりにいきませんでした。
また、体育大会当日も昼からは大雨にあいましたが、体育委員長与田君を中心にみんなで力を合わせて最高の体育大会になりました。
体育大会も終わり、早速次の行事である、文化発表会の準備に取り掛かっています。
あわただしい準備の中で忘れがちですが、私たちがあたりまえの日常を送っていることが
すごく幸せなことだとお手紙から感じられました。
そして、この「当たり前」を大切にしていきたいとおもいました。
木山中学校の方はどうですか？まだまだ復興が終わらず大変な状況だとおもいますが、
負けずに頑張ってください！
ちなみに向日葵の種子はどうですか？こちらの向日葵は今やっと花が咲き、とてもきれいです。
最後に、遠いところからですが、熊本が1日でも早く復興し今まで通りの生活が送れるように
なることを祈っています。

平成28年9月26日
北九州市立高生中学校
生徒代表　若松瀧太郎